

議題	COP1 1994/10	COP2 1995/11	COP3 1996/11	COP4 1998/05	COP5 2000/05	COP6 2002/04	COP7 2004/02	COP8 2006/03	COP9 2008/05	COP10 2010/10
資金メカニズム	■資金メカニズムに係る初のガイダンスの採択 (I/2)			■資金メカニズムの効果に関する見直し (第1次レビュー) (IV/11)		■資金メカニズムの効果に関する見直し(第2次レビュー) (VI/17)			■資源動員戦略の採択 (IX/11) ■資金メカニズムの効果に関する見直し(第3次レビュー) (IX/31)	■資金メカニズムに係るガイダンスの統合 (X/24)
海洋・沿岸の生物多様性		■ジャカルタ・マンデート (COPII/10)		■作業計画の採択 (IV/5)			■作業計画の改定 (VII/5)		■「重要海域の特定のための科学的基準」、「海洋保護区の設定に関する科学的ガイドライン」の採択 (DecIX/20)	
バイオセーフティ		■ワーキンググループの設置 (II/7)			■カルタヘナ議定書の採択(特別締約国会議にて決議) (EM-I/3) ■政府間委員会の設置 (X/1)		■バイオセーフティクリアリングハウス運用開始 (MOP BS-I/3)			■「バイオセーフティに関するカルタヘナ議定書の責任及び救済についての名古屋・クアラルンプール補足議定書」の採択 (MOP BS-V/11)
ABS						■ボン・ガイドラインの採択 (VI/24)	■国際レジームについての検討事項の合意 (VII/9)			■「名古屋議定書」の採択 (X/1)
伝統的知識					■作業計画の採択 (V/16)		■Akwé:Konガイドラインの採択		■先住民・地域住民の文化的・知的遺産に関する倫理規範(案)の採択 (IX/13)	■TKARIHWAIE:RI 倫理行動規範の採択 (X/42)
技術移転							■作業計画の採択 (VII/29)	■「作業計画の現実的実施に関する戦略」の実施の提案 (VIII/12)		
外来種					■中間原則指針 (V/8)	■原則指針 (VI/23)				
持続可能な利用					■持続可能な管理へのエコシステム・アプローチの適用を支持 (X/32)		■アジアペバ原則・ガイドラインの採択 (VII/2)			■SATOYAMAイニシアティブの推進 (X/32) ■SATOYAMAイニシアティブ国際パートナーシップ (IPSI) の発足
科学的評価					■科学的評価についての検討を要請 (V/20)		■クアラルンプール宣言 科学的評価メカニズムの創設を促す		■生物多様性に関する国際科学機構 (IMoSEB)に関する協議の結果に留意 (IX/15)	■生物多様性と生態系サービスに関する政府間科学政策プラットフォーム (IPBES) の設置の検討を国連総会に対して奨励 (X/11)
条約戦略計画						■生物多様性条約実施のための戦略計画(2010年目標)採択(VI/26)	■2010年目標の成果評価の枠組み構築、評価指標の検討 (VII/30)。			■新戦略計画(愛知目標)の採択(X/2)
気候変動と生物多様性						■気候変動の緩和・適応との相乗効果促進のためのガイダンス策定と関連情報の収集を要請 (VII/15)	■リオ3条約の相互支援的活動を把握することの必要性に留意 (VIII/30)	■気候変動枠組条約における検討作業へのインプット内容等について検討を行う専門家グループ設置 (IX/16)		■森林の減少及び劣化に由来する排出の削減等 (REDD+) の生物多様性への影響等に関する助言や検討、リオ3条約の共同活動に関する検討 (X/33)
地球規模植物保全戦略						■地球規模植物保全戦略の採択 (VI/9)				■地球規模植物保全戦略の改定 (X/17)
保護地域						■2010年あるいは2012年までに、陸域、海域における保護地域システムを設立・維持することが採択 ■作業計画の採択 (VII/28)				■2020年までの個別目標(愛知目標) 保護地域カバー率: ・陸域・内陸水域の17% ・沿岸域・海域の10% (X/2)
ビジネスと生物多様性								■民間参画に関する初の決議 (VIII/17)		■民間参画、ビジネスと生物多様性イニシアティブ、国際的連携のためのプラットフォームの設置の奨励 (X/21)
都市と生物多様性								■都市と地方自治体の役割の重要性を認識し、その参画を促すことを奨励 (IX/28)		■「地方政府、都市、およびその他の地方自治体の生物多様性に関する行動計画」の承認 (X/22)
ジェンダーと生物多様性								■ジェンダーに関する行動計画の策定を歓迎し、締約国による計画の実施を招請することが採択された (IX/24)		■ジェンダーに関する行動計画の採択 (X/19)
その他の関連動向					■2001年地球規模生物多様性概況第1版 (GBO1) 公表			■GBO2公表	■TEEB(生態系と生物多様性の経済学) 中間報告書の公表	■GBO3公表 ■TEEB最終報告書の公表

■: 課題の導入、COPでの議論開始。